

### 3 市民活動について

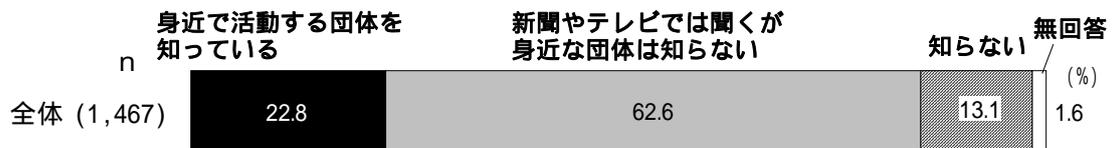
#### (1) 市民活動団体の認知度

「新聞やテレビでは聞くが身近な団体は知らない」が6割を超える

問12 市民活動団体とは、市民（県民、住民）の自発性に基づき、自立的・継続的に社会的な活動を行う団体のことで、住民活動団体、ボランティア団体、NPOなどとも呼ばれています。また、そのような団体が行う活動を市民活動といいます。

あなたは、市民活動団体を知っていますか。（ は1つ）

<図表3 - 1> 市民活動団体の認知度



市民活動団体の認知度を聞いたところ、「身近で活動する団体を知っている」(22.8%)が2割を超えている。一方、「新聞やテレビでは聞くが身近な団体は知らない」(62.6%)は6割を超え最も多い。「知らない」(13.1%)が1割台半ばとなっている。(図表3 - 1)

〔参考〕平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体	「身近で活動する団体を知っている」	「新聞やテレビでは聞くが身近な団体は知らない」	「知らない」
平成17年度調査	1,081	19.9	59.6	19.2
今回調査	1,467	22.8	62.6	13.1

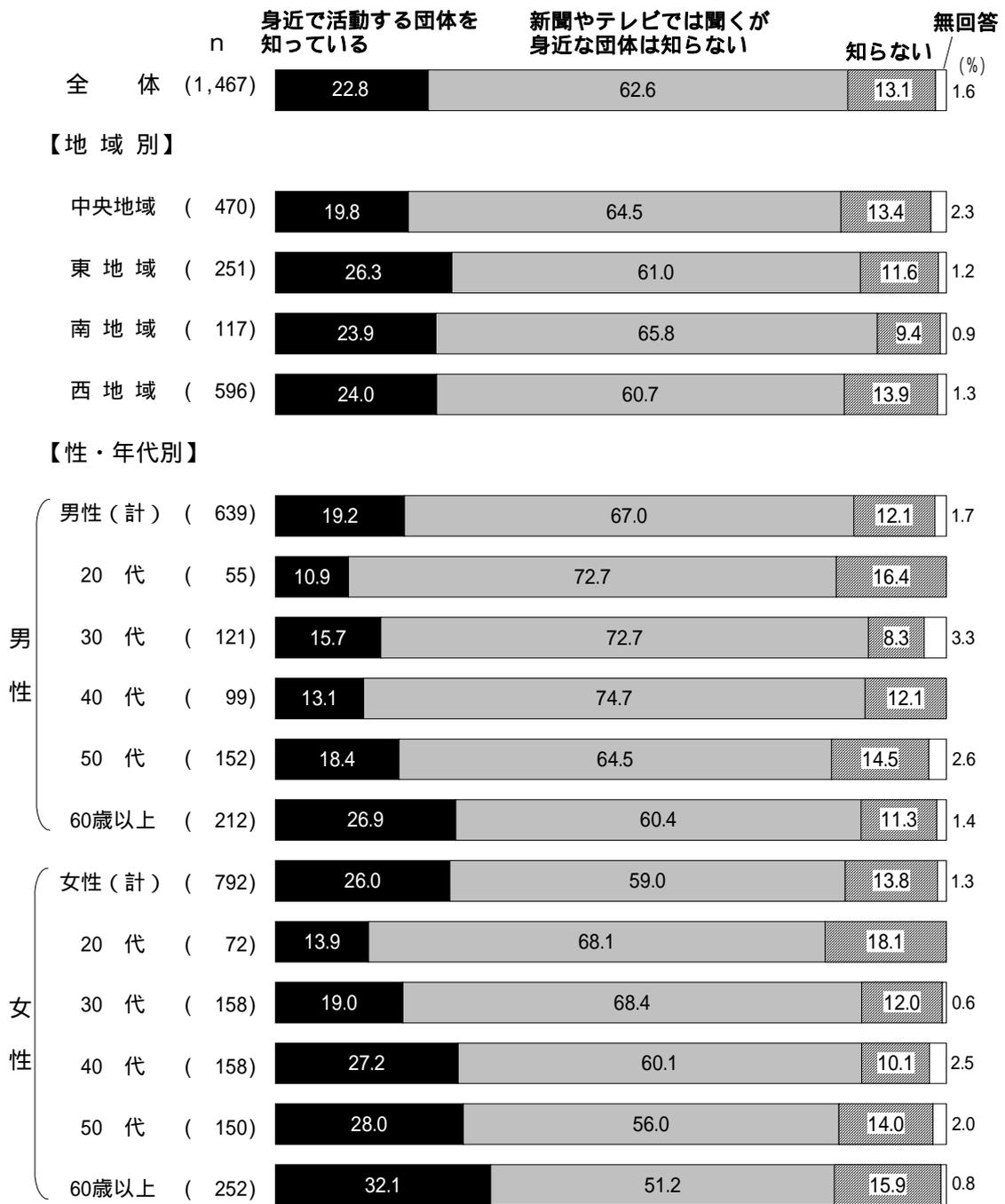
#### 【地域別】

「身近で活動する団体を知っている」は、「東地域」(26.3%)が他地域に比べやや高く、「中央地域」(19.8%)が最も低くなっている。また、「新聞やテレビでは聞くが身近な団体は知らない」は、「中央地域」(64.5%)と「南地域」(65.8%)で6割台半ばと高くなっている。(図表3 - 2)

#### 【性・年代別】

「身近で活動する団体を知っている」は、男女とも年代が上がるほど増加する傾向がみられ、特に、女性の60歳以上(32.1%)は3割を超える。「新聞やテレビでは聞くが身近な団体は知らない」は、男性の20~40代と女性の20~30代で7割前後と高くなっている。(図表3 - 2)

<図表3 - 2> 市民活動団体の認知度 / 地域別、性・年代別

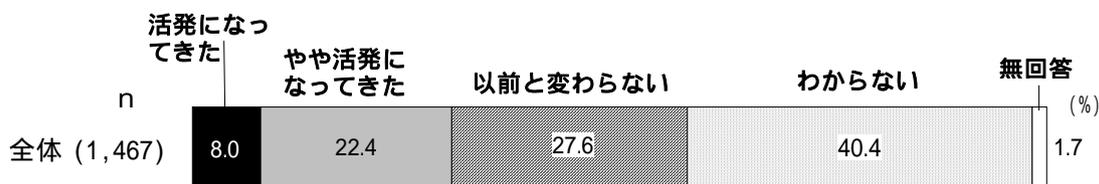


## (2) 市民活動の地域での状況

『活発になってきた』が3割

問13 あなたは、市民活動が、地域において以前よりも活発になってきたと思いますか。  
( は1つ )

< 図表 3 - 3 > 市民活動の地域での状況



市民活動の地域での状況を聞いたところ、「活発になってきた」(8.0%)と「やや活発になってきた」(22.4%)を合わせた『活発になってきた』(30.4%)が3割となっている。一方、「以前と変わらない」(27.6%)は約3割となっている。なお、「わからない」(40.4%)が4割である。(図表3-3)

〔参考〕平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体	『活発になってきた』	「以前と変わらない」
平成17年度調査	1,081	26.9	25.3
今回調査	1,467	30.4	27.6

### 【地域別】

『活発になってきた』は、“南地域”(24.8%)で他の地域より低くなっている。(図表3-4)

### 【性・年代別】

『活発になってきた』は、おおむね年代が上がるほど増加する傾向がみられる。なお、「わからない」が男性20代(54.5%)、女性の20代(62.5%)と30代(50.0%)で5割以上となっている。(図表3-4)

<図表3 - 4> 市民活動の地域での状況 / 地域別、性・年代別

